

2022 信州ねんりんピック（文化・芸術交流大会）

（公財）長野県長寿社会開発センター

1 オンライン交流会

- ・テーマ：「未来へつなごう～豊かな風土と伝統文化」
- ・期 日：令和4年9月17日（土）
- ・参加者数：330名（会場100名 YouTube230名）
- ・主会場：ホクト文化ホール小ホール（長野市）
サテライト会場 諏訪市 駅前交流テラスすわっちゃオ
伊那市 伊那公民館
飯田市 飯田市駅前プラザ丘の上結いスクエア

- ・内 容：動画配信 諏訪・伊那・飯田のシニアの活動を紹介
トークセッション
コメンテーター 曾根千賀子氏（長野県看護大学 講師）
ファシリテーター 内山二郎（2022 信州ねんりんピック実行委員長）



ホクト文化ホール



① 諏訪

「御柱は木遣りで動く」・・・茅野市菊沢地区の子ども木遣り隊に教え伝える保存会の活動を紹介します。練習を重ね、里引き当日子どもたちは伸び伸びと鳴いた。



② 伊那

伊那谷に残る食文化としての「ざざむし漁」を長年続けてきたシニア世代の体験を紹介し、その豊かな経験や知恵を若い世代に伝えていく。さらに若い感性でざざむし食文化の可能性を探求している高校生の考えも紹介。



- ③飯田 人形劇を通して世代を超えていろいろな人たちが気軽に交流できる場所「ほっこり」。そこをベースに 人形劇を「見る、演じる、支える（私がつくる）」を核に一人一人が主体的にかかわってまちづくりにつながっていく様子を紹介



ふたご座の公演

<各地区からのレポート>

松本：江戸ウィン 奈良井宿江戸文化大作戦 小中学生も一緒に地域を盛り上げる

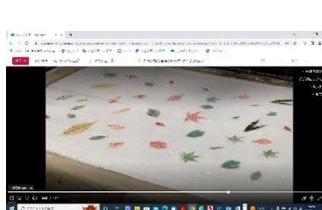
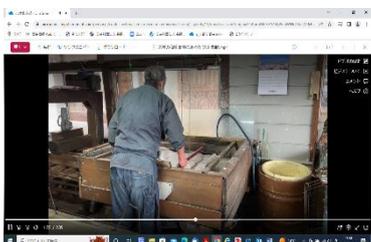


中学生による観光ガイド



店のスタンプラリー

大北：大町の和紙 最後の継承者 後継者のいない現実を紹介



木曽：開田高原麻織物研究会 平成 20 年に発足 伝統技法を地元小学生に指導している



小学生に指導



小学生による作品

長野：信州ひらがな料理普及隊「食に向き合う」体験を通じ自然、人との関係、暮らしの知恵を伝えていく



北信：飯山市「柱松柴燈神事」奈良時代から続く3年に1度の奇祭 伝統文化と芸能の保存継承に取り組む



佐久：跡部の踊り念仏 740年以上の歴史 昭和41年保存会成立 住民の強い情熱と行動が文化を紡ぐ

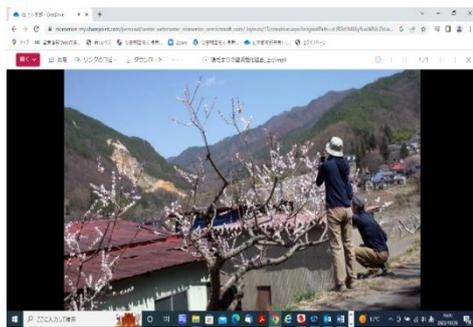


国の重要無形民俗文化財に指定される



中学生の体験学習

上小：上田市真田「陽だまりの里活性化組合」
20年前から遊休荒地修復を試み、住民間で声をかけ支えてきている



最後に



全体を通じて会場参加者から感想・質問が出された



YouTube チャットにも感想が寄せられた

*交流会の様子はYouTubeで配信中

2 長野県シニア作品展

- ・期 日：令和4年9月23日（金）～25日（日）
- ・来場者数：450名
- ・会 場：長野県飯田創造館（飯田市）
- ・出 品 数：191点
（日本画 14点・洋画 39点・彫刻 11点・手工芸 47点・書 47点・写真 33点）
- ・審査会を実施し各賞を決定 51点
- ・優秀入賞作品（各部門2点）をセンターホームページに掲載予定
 - ・知事賞、長野県長寿社会開発センター理事長賞の12作品については巡回展を予定
11月8日（火）-9日（水） 上松町ひのきの里文化センター



3 囲碁大会・将棋大会

- ・期 日：令和4年9月24日（土）
- ・参加者数：50名（囲碁30名・将棋20名）
- ・会 場 長野県飯田創造館（飯田市）

